

## ナスミバエの発生地域拡大に関する注意喚起と トウガラシ類生果実の移動自粛について

- ナスミバエは、東南アジア原産でナス科植物（トウガラシ、ピーマン、ナス、トマト等）の果実に寄生する害虫であり、国内では、沖縄県と鹿児島県の一部離島のみ発生が確認されています。
- 平成22年12月に沖縄本島で発生を確認後、徐々に発生地域が拡大、今年度実施した寄主果実調査で、石垣市と竹富町においても発生が初確認されました。
- ナスミバエは、ミカンコミバエ等とは異なり、急激にまん延して大きな農業被害をもたらすものではなく、通常防除が行われていればほとんど被害がないと判断されており、通常防除が行われている県内のトマト、ピーマンでの被害は特にみられていません。
- ナスミバエの寄生果実は、主に住宅地域に散在する家庭菜園や小規模ほ場のシマトウガラシ等で頻繁に発見されている状況にあります。
- そのため、県では、生産農家、関係団体、一般家庭等に対し、引き続きナスミバエ防除対策の徹底をお願いしているところです。
- また、未発生地域へのまん延防止を図るため、県外や県内未発生地域である北大東村へ、トウガラシ類（シマトウガラシ等（観賞用や実付き苗も含む））の生果実を送らない、持ち出さないよう、県民をはじめ観光客等にも広く呼びかけているところです。
- 国内におけるナスミバエのまん延防止を図るため、トウガラシ生果実（観賞用及び実付き苗を含む）の移動自粛について、県民、関係者皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 1 発生の経緯及び状況

平成22年12月沖縄本島で発生が初確認されて以降、その発生範囲は縮小傾向で推移していましたが、平成25年度から発生地域が拡大する傾向となり、今年度、石垣市及び竹富町においても発生が確認されました。

そのため、一般家庭を含めた関係者への防除対策の周知、寄主植物の除去、適用薬剤散布の奨励に努めています。

#### ナスミバエの寄生果発見市町村数の推移

|        |                  |
|--------|------------------|
| 平成22年度 | 18市町村            |
| 平成23年度 | 8市町村             |
| 平成24年度 | 7市町村             |
| 平成25年度 | 11市町村            |
| 平成26年度 | 23市町村            |
| 平成27年度 | 21市町村            |
| 平成28年度 | 32市町村            |
| 平成29年度 | 36市町村            |
| 平成30年度 | 35市町村            |
| 令和元年度  | 35市町村（令和元年11月時点） |

## 2 ナスミバエの特徴

ナスミバエは、東南アジア、台湾、ハワイなどに広く生息している害虫です。

成虫は、体長約6mmで一見するとハチに似ていますが、①翅の先端に黒点がある。②腹部全体が茶色っぽい等の特徴があります。

本種は、ナス科植物の果実に寄生しますが、特にシマトウガラシ等のトウガラシ類、雑草のテリミノイヌホオズキによく寄生します。

ナスミバエは、植物防疫法による移動規制対象害虫のミカンコミバエ等とは異なり、急激にまん延して大きな農業被害をもたらすものではなく、通常防除が行われていればほとんど被害がないと判断されています。

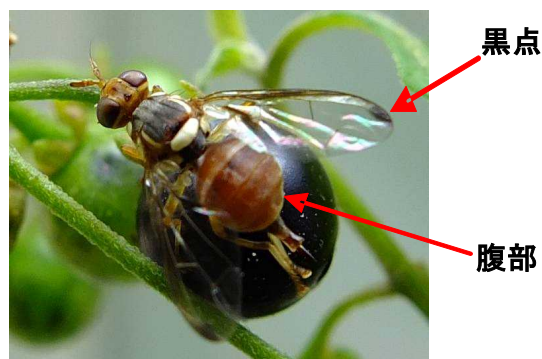
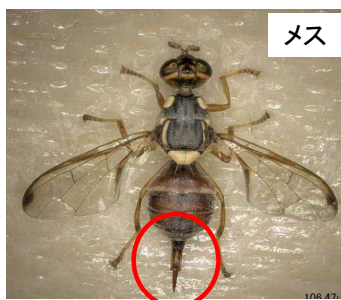


写真 ナスミバエ成虫(大きさ約6mm)

## 3 トウガラシの移動自粛について

### 移動自粛の対象作物及び地域

- (1) 発生状況調査の結果、家庭菜園及び小規模露地ほ場で栽培されているトウガラシ類（シマトウガラシを含む）において、ナスミバエの寄生果が多く確認されています。
- (2) ナスミバエは現在までに、北大東村を除く全市町村で発生が確認されていることから、その地域を移動自粛の対象地域とし、その対象地域から、県内未発生地域である北大東村や本土へトウガラシ類の生果実（観賞用トウガラシ、実付き苗を含む）を送らない、また、持ち込まないよう県民の皆様へご協力をお願いします。

## 4 県における防除・まん延防止対策

### (1) これまでの取組

県の平成22年度以降における防除の取組は、以下のとおりです。

- ①発生調査
- ②生産者への防除対策徹底の指導
- ③寄主植物の除去、薬剤散布による防除
- ④防除技術の開発
- ⑤移動自粛の広報
- ⑥登録農薬の拡大

### (2) 今後の取組

- ①県民への周知のためチラシの配布、市町村やJ Aの広報誌やホームページ等への掲載依頼
- ②定期的な発生密度調査
- ③ナスミバエ防除用資材（農薬）の探索
- ④生産者等への防除対策徹底の指導（防虫ネットの設置、収穫残渣及び「被害植物の適正な処理等）



健全な果実



被害果実



幼虫が食害している果実



販売されている実付きトウガラシ苗(観賞用含む)

写真 ナスミバエ被害果実の状況(シマトウガラシ)と実付きトウガラシ苗

お問い合わせ先

沖縄県病害虫防除技術センター

沖縄県農林水産部営農支援課

沖縄県八重山農林水産振興センター

担当者：佐渡山、谷口

担当者：大田、野原

担当者：金城、砂川

098-886-3880

098-866-2280

0980-82-3043